

神戸外大だより

Kobe City University of Foreign Studies News Letter



公立大学法人
神戸市外国語大学



Contents

- | | |
|---------------|------------------|
| 02 新入生のみなさんへ | 09 行事報告 |
| 04 学生の活動報告 | 10 入試状況・オープンセミナー |
| 07 OB・OGからの報告 | 11 お知らせ |
| 08 学生顕彰受賞者 | 12 教員異動 |



入学式



卒業式



春学期JL P開講式

巻頭特集 新入生のみなさんへ

世界と向き合い 新しいものを創造する

理事長・学長 指 昭博



プロフィール

指 昭博(さし あきひろ)

1957年生まれ

学歴：大阪大学文学部卒業、大阪大学大学院文学研究科(博士課程)史学専攻、博士(文学)

専門分野：テューダー朝を中心とする、近世イングランドの歴史研究

所属学会：日本西洋史学会、史学研究会

●世界大学ランキング日本版について

先月末に、「世界大学ランキング日本版」が発表されました。新聞などでも報道されましたが、最近よく話題になる世界の大学ランキングの日本版です。

そこで本学は「国際性」という点で10位に評価されました。さらに、海外留学経験者の多い大学としても10位になっています。どちらも「世界につながる」という観点で、外国語大学にふさわしい点で評価されたのは嬉しいことです。

●世界が遠かった時代

現在の大学生にとって、海外に行くということは、それほど特別なこととは感じられないかもしれません。皆さんの中にも、すでに何らかの海外経験をお持ちの人も少なくないかと思います。ところが、一方で、日本人のパスポート取得率は、25パーセントほどで、4人に1人の割合だそうです。意外に少ないと感じられるかもしれません。まだまだ世界を遠くを感じる人が多いということかもしれません。

私が大学生であった頃は、外国は遠い存在でした。でも、いつかは、一度くらいは、ヨーロッパに行ってみたいな、という憧れを抱いていたことを思い出します。

時代をもっと遡れば、海外、とくに遠く離れた西洋への憧れはより強くなります。

詩人萩原朔太郎は、1920年代に、その想いを「ふらんすへ行きたしと思へども、ふらんすはあまりに遠し」と嘆き、「せめては、新しき背広をきて、気ままなる旅にいでてみん」と唱いました(「旅上」)。ヨーロッパへ行くことはかなわないけれども、西洋の服である背広を着ることで、ヨーロッパの文化に思いを馳せたわけです。

明治大正の芸術家の多くは、こうしたまだ見ぬ海外への憧れから、新しい日本の文化・芸術を生み出していくことになりました。



●実際に海外に行った歴史上の人物が海外に対して感じたこと

夏目漱石がロンドン留学をしたのは1900年のことですが、日本との文化・社会や価値観の違いを痛感したことが、その後の文学者漱石を生み出すことになりました。

さらに遡って、明治4年(1871年)の岩倉使節団に例をとってみます。岩倉具視を団長として、当時の政府の要人が合衆国やヨーロッパ諸国を足かけ3年をかけ、視察して回ったものです。当初は、不平等条約の改正を目的としたものでしたが、途中で諸国の産業や社会の視察に重点が移されました。

その記録を読むと、進んだ西欧諸国の繁栄を目の当たりにして、驚く一方で、その問題点や日本が参考にすべき点を、冷静

に観察している様子がわかります。そこで、日本とヨーロッパの差は40年の遅れだと見極め、40年後には日本も追いつける、という分析をしています。実際、40年後の1911年に条約改正が果されています。

●異文化に対する憧れや焦燥感の昇華

異文化・外の世界への憧れや屈折、さらには「自分たちはまだ遅れている」という感覚は、「良い意味での」コンプレックスと置き換えて良いかもしれません。「良い意味で」というのは、ただ自らを卑下して圧倒されてばかりではなく、自分とは何かを考え、自分に足りないものを客観的に見つめ、憧れの対象から何かを学び取ろうという姿勢のことです。

憧れや自分に何が足りないのかを自覚することからの「学び」は、単なるモノ真似に終わるのではなく、そこから新しい芸術やモノ、新しい社会までも生み出す創造的なものになり得ると思います。そのためには、対象に敬意を払いつつも、それに縛られない自由な精神と発想の豊かさが求められます。

とりわけ変化の激しい現代社会では、新しいものを生み出す力が、一層求められるでしょう。皆さんも、これから体験されるであろう様々な「海外」経験（実際に海外に出ないまでも、様々なメディアから受け取る情報による経験も含めて）から、皆さんなりに、新しい創造を試みてほしいと思います。



●本学が誇るべき気質と品格

国際性や海外経験と並んで本学の学生の誇れる点が、気質の良さです。「品格がある」という評価をいただいたこともあります。もし、「学生の気質」というランキングがあるなら、必ず上位に位置づけられるのは間違いないでしょう。

ボランティア精神が旺盛で、人のために良かれと思うことを、押しつけや打算ではなく、自発的に行う。勉学も含めて、あらゆることに誠実に向き合う。みなさんの先輩のそういった姿勢が評価されています。

しかし、本学では、みなさんの気質を良くするための道徳のようなカリキュラムを特別に用意して押しつけているわけではありません。それなのに、多くの学生が「品格がある」と評価されます。不思議といえば、不思議ですが、これが無意識のうちに受け継がれていく「校風」や「伝統」というものかもしれません。ただ、こうした評価・伝統は、旧来のままじっとしておれば維持できるものではありません。

より良い気質、品格が意味する内容は、時代とともに変化してゆくでしょう。昔なら美德であったことが、今では悪しき因習になっていることもあります。

●時代に合った新しい品格を

現代に求められるものは何であるのかを常に問いかけて、変えるべき点を変えていく必要があります。伝統を守る老舗でも、昔のままでは時代に取り残され、伝統を維持できない。むしろ、変わり続けることで伝統を守ると言われます。伝統に敬意を払いつつも、それにただ従うのではなく、時代に合った新しい品格を生み出してゆくことが大切だと思います。



「外の世界と向き合い、新しいものを創造する」、本学での学びによってそれに挑戦して下さい。私たちは、それを全力でサポートしたいと思います。今日から本学の一員となられるみなさんと一緒に、これまでの卒業生にも、また、これからやってくるみなさんの後輩にも誇れる、さらに魅力ある大学を作り上げていくことを楽しみにしています。

(2018年4月5日、2018年度新入生宣誓式・入学式にて)

学生の活動報告

(学年は当時)

本学学生が「第35回 全日本中国語スピーチコンテスト」で第1位・外務大臣賞などを受賞

1月7日、日本中国友好協会主催の「第35回全日本中国語スピーチコンテスト」が行われ、大学生部門で中国学科4年の山本果歩さんが第1位・外務大臣賞・日本中国友好協会会長賞・中国日本友好協会賞を受賞しました。

「神戸新春国際親善パーティー」に通訳として参加

1月11日、神戸ベイシェラトンホテル&タワーズで開催された神戸市の賀詞交換会「新春国際親善パーティー」に、本学学生13人が通訳として参加しました。このパーティーは、神戸のまちづくりについて、市長と、関西の外国公館、神戸地域の外資企業の代表者、神戸在住の外国人市民が親しく意見を交わす場として開催されているもので、学生にとっては、実践の場で学修成果を試す貴重な機会となりました。



天津小学生スポーツ交流訪日団の中国語通訳ボランティア

1月22日～26日、神戸市との友好都市である中国・天津市から小学生15人がスポーツ交流のために来日、本学中国学科の学生4人が施設見学や買い物に同行し、通訳として協力しました。学生からは、「会話することを通して実践的に学ぶことができた」「今後もさらに中国語を勉強するモチベーションに繋がる貴重な体験だった」との声がありました。



「第11回 兵庫県高校生英語ディベートコンテスト」開催

2月11日、兵庫県内の高校生による英語ディベートコンテストが本学の大ホールで開催され、23校が参加しました。主催は兵庫県高等学校教育研究会英語部会で、兵庫県教育委員会・神戸市教育委員会とともに本学も後援しています。”We should abolish the Olympics.”(オリンピックの廃止、是か非か)というテーマのもと、熱戦が繰り広げられました。

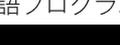


「ご近所支え合いサミット」で、ボランティアコーナー学生スタッフが地域活動の事例を発表

2月14日、西区社会福祉協議会主催のイベントで、本学学生が「学生と地域がつながる架け橋をつくる取り組み」というテーマで、日頃行っている地域活動の事例を発表しました。「今後も地域の方々と顔の見える関係を築くことで、より地域のニーズを踏まえた取り組みに協力していきたい」と抱負を語りました。



本学留学生が「第11回 日本語スピーチコンテスト最優秀賞」を受賞

2月17日、尼崎市国際交流協会主催の「第11回日本語スピーチコンテスト」が開催され、13人の出場者のなかから、本学の日本語プログラムに参加するロシア出身の留学生  さんが最優秀賞を受賞しました。 さんは、3月14日に、尼崎市のコミュニティFMの番組にも出演し、コンテストの感想や日本での生活について、日本語でコメントしました。



平昌オリンピックでのボランティア

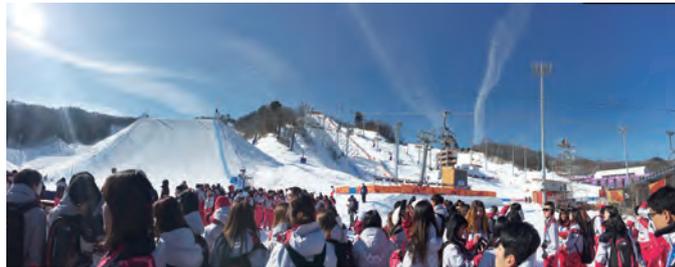
全国外大連合に加盟の7大学の学生が、平昌オリンピックの会場で得意の語学やコミュニケーションの力を役立てようと、約100人が参加しました。本学からは、第2部英米学科2年の[]さん、[]さんの2人が、2月1日から26日まで現地で活動しました。

(以下、[]さん []さん)



応募のきっかけは？

- 全国外大連合のボランティア募集メールです。「オリンピック」の文字を見た瞬間、(スポーツが好きなこともあり)決めました。
- 同じくメールで知りました。オリンピックは誰にでも経験できることではない。学生だからこそできる何かをやりたくて応募しました。



左から []さん・[]さん

ボランティア内容は？

- チョンソンのアルペンスキー会場で、イベントサービス担当でした。IDカードのチェックやモビリティサービス(足の不自由な方の車椅子を押したり、ご案内など)をしていました。
- カンマン会場の入口で、観客席のご案内をしました。場内が3つの競技会場に分かれているので、IDをチェックして観客を振り分ける係でした。



気温は？

- かなり寒かったです。気温計が-17℃を指し、ペットボトルの水も凍っていました。でも、地元の方々からカイロをたくさんいただいて、仕事終わりに、ルームメイトと数を数えたら合わせて50個くらいになっていました。



オリンピック観戦は？

- アイスホッケーやスノーボードフリースタイルを見に行きました。
- シフトがびっしり詰まっていたのでほとんど休みがなく、たまの休日は寮で休んでいます。



苦労したことは？

- 観客は年配の方が多く、ほとんど英語が通じず、韓国語で話しかけられて困りました。
- ID関連のトラブルで入場できない方がいて、対応が大変でした。

韓国で良かったところは？

- 水が硬水で、キムチなど辛いものを食べていたからか、なんとなくお肌の調子が帰ってきてから良いような。
- 人が温かい。部屋も暖かい。物価が安い。とりあえず、知っている日本語を使って、色々喋りかけてくれたところ。



日本のメダルラッシュ、現地では？

- やはり、気になりました。韓国のスタッフたちは、携帯で随時試合状況をチェックしていて、かなり母国愛に溢れていました。寮内でウイングランしていた人も。その熱気に気おされて、気付いたら韓国人選手を注目して見ていました。
- 私の寮にはTVがなかったので、翌日のバスの待ち時間に、昨日の試合見た？金メダルとったらいいね、ネットで映像見られないかな？などワイワイ会話していました。

この経験を通じてどうなりたいですか？

- とにかく楽しかったです。期間途中インフルエンザにかかって、現地で治療費が高み、お金が足りなくなって正直、本当に大変でしたが、「どんな状況でも楽しもう」と思っていました。期間を通してとても楽しく、地元のスタッフともかなり仲良くなったので、また行きたいです。その前に、韓国語の勉強からと思い、教材を買いました。とても良い刺激になったイベントでした。
- 過酷だったけど、楽しかったです。東京オリンピックは英語が通じる環境だといいなと思います。同じグループだったスペインの男性は、「英語が韓国で使えると思ってきたけど、なかなか英語を使う機会がなかった。東京五輪にも行きたいので、今から2年間日本語を勉強する」と言っていました。私も語学力を磨いて、できれば、相手の母国語で挨拶くらいはできるようになって、2020年のオリンピックで再び、通訳ボランティアを試みたいです。

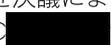


大学院留学生が神戸新聞英訳サイト、小磯記念美術館の英訳パンフを作成

大学院英語学専攻の通訳・翻訳領域のダブル・マスタープログラムにオーストラリアのモナッシュ大学から参加している留学生が、神戸新聞 NEXT の「兵庫おでかけプラス」の英訳と神戸市立小磯記念美術館の子ども向け英訳パンフの作成を行いました。昨年は神戸市立博物館など県内 11カ所の文化施設で子供向け教材として配布されているミュージアム活用手帳「みゅーかつ帳」の英語訳を手がけるなど、本プログラムでは理論だけでなく実践的な授業にも取り組んでいます。



模擬国連(NMUN)ニューヨーク大会

3月に開かれた模擬国連世界大会のニューヨーク大会に、外交団として6人、議長団として3人の本学学生が参加しました。今回は、26の国の162校から集まった約3,500人が23の委員会に分かれ、自国以外の担当国外交団となり、様々な国際問題の解決に向けた方策を決議にまとめました。英米学科2年の さんと第2部英米学科2年の さんのチームは、南アフリカの現状と課題をまとめたポジションペーパー（政策提案文書）賞を受賞しました。



2018年度 キャリアサポートイベント予定表

新たに追加されるイベントについては、掲示またはGAIDAI PASSでご連絡します。

月日	曜日	名称	内容	対象学年	開催時間	教室
4月11日	水	公務員セミナー	公務員を目指す方へ、仕事内容や試験制度等	全学年	12:45~14:15	502
4月13日	金	第1回公務員採用試験個別相談会	予約制（「何でも相談」受け付けます）	全学年	12:00~16:40	402
4月18日	水	地元有力企業合同説明会	兵庫県内22の有力企業・団体が参加する合同企業採用説明会	4年生	午前10:00~12:30 午後14:00~16:30	三木記念会館
4月24日	火	第2回公務員採用試験個別相談会	予約制（「何でも相談」受け付けます）	全学年	12:00~16:40	402
4月25日	水	第1回TOEIC対策セミナー 兵庫県・神戸市教員試験説明会	TOEICの概要説明、対策方法、ミニテスト体験 教員を目指す方へ、兵庫県・神戸市教員試験案内等	全学年	12:45~14:45 12:45~15:25	503 506
5月9日	水	第2回TOEIC対策セミナー 第1回就職基本ガイダンス	就職に役立つリスニングワークショップ 就活スタート編、今年度の就職環境等、適職診断テスト	全学年 3年生	14:45~16:45 12:40~16:00	504 503
5月11日	金	第3回公務員採用試験個別相談会	予約制（「何でも相談」受け付けます）	全学年	12:00~16:40	402
5月16日	水	第3回TOEIC対策セミナー 第1回マスコミ対策セミナー(全体編)	就職に役立つリーディングワークショップ 放送、広告、新聞、出版業界を考えている方へ	全学年	14:45~16:45 14:30~16:00	503 506
5月23日	水	インターンシップセミナー	就業体験とは	全学年	12:45~14:15	503
6月4日	月	第4回公務員採用試験個別相談会	予約制（「何でも相談」受け付けます）	全学年	12:00~16:40	402
6月6日	水	第1回TOEIC IP テスト 第2回マスコミ対策セミナー(放送・広告編)	申込は大学生協で(4月25日から5月25日まで) 放送・広告編	全学年	13:00~15:30 14:30~16:00	第2学舎 106
6月13日	水	適職診断結果&自己分析セミナー 在外公館派遣員制度説明会	適職診断テスト各自の結果と自己分析について 海外の日本大使館等への派遣員制度紹介	3年生 全学年	12:30~14:15 14:30~16:00	503 506
6月20日	水	第3回マスコミ対策セミナー(新聞・出版編) 資格総合ガイダンス 第2回就職基本ガイダンス	新聞・出版編 就活に役立つと言われる資格をはじめ、業界別に必要とされる資格全般について難易度や学習期間などをご案内します インターンシップの活用	全学年 3年生	12:45~13:45 12:45~14:15	209 503
6月27日	水	SP Iセミナー	SP Iテストの意味、企業のSP Iテスト活用など総合的に学ぶ	全学年	12:45~14:15	503
7月4日	水	WEB模擬受験会 留学&就職セミナー	本番前にWEB筆記試験に挑戦しよう 留学直前に、留学中の心構えとして忘れてもらいたくないことを伝えます	全学年	①12:45~14:15 ②16:05~17:35 12:45~14:15	第4AV教室 502
7月5日	木	第5回公務員採用試験個別相談会	予約制（「何でも相談」受け付けます）	全学年	12:00~16:40	402
7月11日	水	第2回TOEIC IP テスト	申込は大学生協で(6月4日から6月29日まで)	全学年	13:00~15:30	第2学舎
7月18日	水	エアライン受験対策講座ガイダンス	航空業界最新情報、採用の流れ、10月から開講予定のエアライン受験対策講座(有償)のカリキュラム内容説明、ワンポイントレッスン	全学年	12:45~14:15	506

OB・OGからの報告

本学在学中にさまざまな経験をした卒業生は社会の第一線で活躍しています。在学生に将来を考える一助となるようOB・OGの方の近況を報告していただいています。今回は、三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社でご活躍されている卒業生を紹介します。



氏名：[redacted]さん
 卒業年度：2015年3月
 学科：英米学科
 企業名：三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社
 所属名：コンサルティング一課
 入社年数：3年

●会社の紹介

日本最大の金融グループと、世界屈指の投資銀行のジョイントベンチャーである当社は、証券業界でも際立った強みを発揮しています。お客さまから幅広い金融サービスやグローバルベースのサポートを求められる中で、多角的で質の高い総合金融サービスを提供しています。国内外のネットワークを最大限に生かし、世界中の情報をいち早く入手することで、当社は他社にはない固有のビジネスモデルを築きあげています。

■現在の状況

入社して岡山支店に着任してから4月で丸3年になります。現在は国内営業部門の一員として、未上場法人や個人富裕層（オーナー、経営者、医者、資産家等）を中心に、様々な金融ニーズに対して、お客さまの資産・リスク許容度などをお伺いした上で、個々にとって最適なポートフォリオを提案しています。また、昨年よりOJTインストラクターをしており、新入社員の指導、教育にも励んでいます。

■社会人になって感じたこと

責任を持つことの難しさです。営利企業である以上、自分の目標は自分の責任であり、達成しないとイケません。ただ、達成することは決して簡単なことではなく、プレッシャーに押しつぶされそうになることもあります。

■大学生生活を振り返って

よく学びよく遊んだ学生生活でした。様々なことに挑戦し、成功も失敗もしましたが、それが全て仕事をする上での糧になっています。勉強でもアルバイトでも何でもいいので、目の前のことに一生懸命になることが大切です。

■就職活動時の印象に残った出来事

当初目指して応募した業界の会社全てから「お祈りメール」が来たことです。そこで逆に冷静になり改めて自分を見つめ直すことから始めました。一から就職活動をし直すのは大変でしたが、今となってはいい思い出です。

■後輩へのエール

何か一つ、誰にも負けないと自信を持って言えることを身につけましょう。就職活動中や実際に仕事をする中で、それが自分の軸になります。大切なことは、自分の好きなことや目の前のことに全力を尽くすことです。

7:30	出社	5時半に起きて新聞を読んだりニュースを見たりします。8時からは新聞解説や会議に向けた準備があります。
8:20	全体会議	今日のスケジュールや確認内容を共有します。
9:00	お客様に電話して状況報告、取引	9時になると場が開くので、今日の株価の推移や前日の海外の株価の状況をお客さまに電話してお伝えし、売買します。
11:00	法人とのアポイント	法人に訪問し、社長と面談。法人での運用ニーズ確認や、商品提案をします。私だけで出来ないことは上司と一緒に行ってもらいます。
14:00	開業医とのアポイント	休診時間に時間を頂いて開業医にポートフォリオ提案をします。商品内容は多種多様にあるので、しっかりとお客さまの話を聞くことを心がけています。
16:00	新入社員との会議	OJTインストラクターとして、新入社員の業務報告をヒアリング。案件を一つずつ丁寧に聞いて今後のアプローチ方法をアドバイス。
17:10	全体会議、明日の準備	今日の進捗状況や内容について報告、共有。早く終わることで仕事以外の時間もしっかり確保します。
18:00	退社	

※記事内容および所属は取材当時(2018年2月)のものです。

2017年度 学生顕彰受賞者

成績優秀者

(本学における学業の成果が特に優れていると認められた卒業生)

- | | | |
|--------------------------------|----------------------------------|----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 英米学科 | <input type="checkbox"/> 中国学科 | <input type="checkbox"/> 第2部英米学科 |
| 上田 楓 | 當間 美波 | 小松 佐恵子 |
| 蒲原 光奈美 | 三谷 陽香 | 森 光輝 |
| 倉脇 みなみ | <input type="checkbox"/> イスパニア学科 | 沖 佳代子 |
| 本城 成美 | 森 春奈 | |
| <input type="checkbox"/> ロシア学科 | 野間 瑞希 | |
| 後田 彩香 | <input type="checkbox"/> 国際関係学科 | |
| 加賀田 悠 | 川上 莉和 | |
| | 酒井 美菜子 | |
| | 横大路 真莉 | |



課外活動関係

(課外活動の成果が特に顕著であり、かつ、本学の課外活動の振興に功績があると認められた団体または個人)

個人の部

- 木村 友香 世界模擬国連ニューヨーク大会 国連総会 Outstanding Position Paper 賞
- 永尾 崇晃 同上
- 乾 智絵 第26回関西ロシア語コンクール 中級部門 第1位
- 小島 拓也 第26回関西ロシア語コンクール 上級部門 第3位
- 鐘築 拓也 第35回全日本中国語スピーチコンテスト兵庫県大会 朗読部門 優勝
- 山本 果歩 第35回全日本中国語スピーチコンテスト 大学生部門 第1位 日本中国友好協会会長賞
第9回兵庫県中国文化交流会中国通コンテスト 創作部門 最優秀賞
- 高野 菜於 第53回全国学生スペイン語弁論大会 第1部 準優勝
- 寺本 晶子 世界模擬国連カナダ大会 安全保障理事会 Outstanding Position Paper 賞
- 村岡 勇太 同上
- 吉松 紗恵子 世界模擬国連ニューヨーク大会 経済社会理事会副議長
- 村岡 英樹 第1回兵庫県学生英語プレゼンテーションコンテスト 最優秀賞
- 井上 詩歩子 日本アメリカ文学会新人賞
- 肖 海娜 漢日対比言語学研究会論文賞

団体の部

- 弓道部女子 関西学生弓道女子二部リーグ昇格

行事報告

2017年度 TOEIC成績優秀者表彰式

1月26日に、2017年度TOEIC成績優秀者表彰式を開催しました。

当制度は2011年度に創設され、今回の表彰式が7回目となります。

今回、900点以上の成績を申告した学生は65人でした。表彰式には31人が出席し、指学長、田中學生支援部長より一人ひとりに表彰状と図書カードが授与されました。

表彰された皆さんが更なる語学力の向上に努めるとともに、今後ますます多くの学生が表彰を受けることを期待しています。



2017年度 卒業式・卒業パーティー

3月23日、2017年度卒業式が執り行われました。また、卒業式後に行われた伸興会と楠ヶ丘会（同窓会）主催の卒業パーティーでは、保護者をはじめ、OB・OG、在学生の方々も多数が参加し、卒業生の新しい門出を祝福していただきました。



卒業式



卒業記念パーティー

2018年度 入学式・宣誓式

4月5日、本学に484人の新入生を迎え、新入生代表が「高い知性と良識を養い、勉学に励みます」と力強い宣誓を行いました。続いて、久元喜造神戸市長から祝辞をいただき、教員、先輩をはじめ多くの方々から祝福を受け、神戸市外大生としての大学生活をスタートさせました。式典後には指導教員や事務局からのオリエンテーションをはじめ、学生自治会による歓迎パーティーが開催されました。

また、入学式後に行われた伸興会の総会では、保護者の皆様に大学生活および本学学生の就職状況などの説明が行われました。



新入生宣誓



指学長の式辞

2018年度 入学試験実施状況

学部 学科別	入試区分		募 集 員 人 A	志 願 者 数 B 人	受 験 者 数 C 人	合 格 者 数 D 人	入 学 者 数 人	志 願 者 率 B/A 倍	競 争 率 C/D 倍	昨 年 度 競 争 率 倍
学 部	英 米 学 科	推 薦	7	18	18	8	8	2.6	2.3	2.7
		市内枠	7	30	30	10	10	4.3	3.0	3.3
		一般選抜	98	259	244	112	102	2.6	2.2	2.8
		前期	28	165	47	28	25	5.9	1.7	4.4
		後期								
		特別選抜	若 干 名	4	4	3	3			
	ロシ 亞 学 科	推 薦	2	3	3	2	2	1.5	1.5	2.0
		市内枠	2	4	4	3	3	2.0	1.3	1.0
		一般選抜	28	107	105	32	29	3.8	3.3	2.7
		前期	8	65	24	11	6	8.1	2.2	5.0
		後期								
		特別選抜	若 干 名	0	0	0	0			
中 国 学 科	推 薦	3	5	5	2	2	1.7	2.5	3.0	
	市内枠	2	6	6	3	3	3.0	2.0	3.0	
	一般選抜	35	125	121	40	35	3.6	3.0	4.5	
	前期	10	85	19	13	10	8.5	1.5	6.2	
	後期									
	特別選抜	若 干 名	0	0	0	0				
部	イ ス パ ニ ア 学 科	推 薦	2	13	13	2	2	6.5	6.5	3.5
		市内枠	2	8	8	2	2	4.0	4.0	6.0
		一般選抜	28	76	72	32	30	2.7	2.3	2.1
		前期	8	64	18	9	6	8.0	2.0	3.3
		後期								
		特別選抜	若 干 名	1	1	1	0			
国 際 関 係 学 科	推 薦	4	11	11	4	4	2.8	2.8	2.5	
	市内枠	4	21	21	8	8	5.3	2.6	2.8	
	一般選抜	56	180	171	70	67	3.2	2.4	1.9	
	前期	16	123	27	16	12	7.7	1.7	2.5	
	後期									
	特別選抜	若 干 名	2	2	2	1				
学 部 計	推 薦	18	50	50	18	18	2.8	2.8	2.7	
	市内枠	17	69	69	26	26	4.1	2.7	3.1	
	一般選抜	245	747	713	286	263	3.0	2.5	2.7	
	前期	70	502	135	77	59	7.2	1.8	4.2	
	後期									
	特別選抜	若 干 名	7	7	6	4				

学部 学科別	入試区分		募 集 員 人 A	志 願 者 数 B 人	受 験 者 数 C 人	合 格 者 数 D 人	入 学 者 数 人	志 願 者 率 B/A 倍	競 争 率 C/D 倍	昨 年 度 競 争 率 倍
第 2 部 英米学科	推 薦	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	市内枠	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	一般選抜	80	41	217	208	55	80	41	5.3	3.8
	前期	15	102	34	19	15	6.8	1.8	4.3	
後期										
特別選抜	社 会 人	20	60	56	20	20	3.0	2.8	1.9	
合 計	推 薦	市内枠	22	55	55	22	22	2.5	2.5	2.7
	全国枠	17	69	69	26	26	4.1	2.7	3.1	
	一般選抜	前期	286	964	921	341	304	3.4	2.7	2.8
	後期	85	604	169	96	74	7.1	1.8	4.2	
	特別選抜	社 会 人	20	60	56	20	20	3.0	2.8	1.9
	特別選抜	帰 国 若 干 名	7	7	6	4				
	外国人	5	5	1	1					
	推 薦 小 計	39	124	124	48	48	3.2	2.6	2.9	
	一般選抜 小 計	430	371	1568	1090	437	378	4.2	2.5	3.1
	特別選抜 小 計	20	72	68	27	25	3.6	2.5	2.3	
大学院	修士課程	57	56	52	42	41	1.0	1.2	1.3	
英語教育学専攻	10	10	9	9	9	1.0	1.0	1.0		
博士課程	12	8	8	6	6	0.7	1.3	1.0		

- 各学科の特別選抜枠の帰国は帰国子女特別選抜、外国人は外国人留学生特別選抜、又、第2部英米学科の社会人は社会人特別選抜。
- 推薦入試は2003(平成15)年度から「神戸市内枠」を実施し、大学院修士課程の英語教育学専攻(内数は2004(平成16)年度にコースを新設しました。
- 2011(平成23)年度から推薦入試に「全国枠」を新設しました。
- 2015(平成27)年度から一般入試の大学入試センター試験受験教科・科目数を、前期4教科4/5科目、後期3教科4/5科目又は4教科4/5科目に変更しました。

オープンセミナー2018前期(4月~8月)

2018年度前期オープンセミナーを、下記のとおり開催します。詳細・申込については大学ウェブサイトをご参照ください。

本学で開催される講座

- 語学講座：ロシア語(初級)
講 師：エフゲーニ・キセリョフ 非常勤講師
開 催 日：4月10日~7月3日(毎週火曜日)
*5月1日を除く
時 間：17時50分~19時20分
受 講 料：14,400円(全12回)
- 教養講座：国際的視点から見た現代社会の諸相：戦争、人権、日本人性
講 師：山口 征孝准教授、ローリー・ゼネック西出准教授、篠田 実紀教授、玉井 健教授
開 催 日：5月9日・16日・23日・30日(毎週水曜日)
時 間：14時25分~15時55分
受 講 料：4,800円(全4回)
- 教養講座：信託という法制度について
講 師：植田 淳 教授
開 催 日：5月7日・14日・21日・28日(毎週月曜日)
時 間：各日16時05分~17時35分
受 講 料：4,800円(全4回)

三ノ宮駅で開催される講座(神戸国際交流センター)

- 語学講座：The biology of meaning
講 師：マーク・カンパナ 教授
開 催 日：4月11日~7月4日(毎週水曜日)
*5月2日を除く
時 間：15時30分~17時
受 講 料：14,400円(全12回)

神戸駅で開催される講座(兵庫県立生活創造センター)

- 教養講座：戦後日本文化の巨匠たち：私たちはどう生きてきたか
講 師：山本 昭宏 准教授
開 催 日：6月16日・30日・7月7日・14日(毎週土曜日)
*6月23日を除く
時 間：14時~15時30分
受 講 料：4,800円(全4回)



授業料前期分の納入

2018年度前期授業料納付書を4月中旬に送付しましたので、期限(4月27日(金曜))に遅れないよう銀行または郵便局の窓口で授業料を納付してください。新入生については、入学式の当日、他の書類と一緒に納付書をお渡ししています。

	納付期限	郵送時期(納付書)
前期分	4月27日(金曜)	4月中旬頃
後期分	10月31日(水曜)	10月中旬頃

注意点

- ①住所、納付書送付先等に変更がある場合は、学生支援・教育グループ学生支援班または経営企画グループ財務班まで、至急申し出てください。
- ②前期分と後期分の一括納付を希望する学生は、経営企画グループ財務班まで申し出てください。通期分の納付書を発行いたします。その際、前期授業料納付書を必ず持参してください。
- ③期限までに授業料の納付ができないときは、必ず経営企画グループ財務班までご相談ください。
※「国の教育ローン」(日本政策金融公庫)や提携教育ローン「学生サポートプラン」(オリコ)等の制度もあります。

【問合せ】経営企画グループ 財務班 TEL 078-794-8123

授業料減免申請の受付

2018年度後期分(10月~3月分)授業料について、次のとおり減免申請を受け付けます。

1. 対象者
生活保護法による生活扶助を受けている学生、または授業料の納付に困難をきたしている学生のうち、別に定める所得・学業成績基準を満たしている学生(ただし、留年者(成績による)は除く)
2. 申請書交付期間: 2018年6月4日(月曜)~22日(金曜)
※交付期間後の申請書の交付は致しません。
3. 面接
7月初旬に学生支援班において家計状況等についての面接を行います。欠席者は減免不許可となるので注意してください。面接日程については申請書交付時にお知らせします。

日本学生支援機構奨学金返還誓約書説明会

5月に高校予約採用、6月に新規採用された学生は、下記の日程で返還誓約書説明会を開催しますので、振込を確認のうえ、必ず出席してください。当日は奨学生証と返還誓約書を配布します。

なお、返還誓約書を期日までに提出がない場合は、すでに振り込まれた奨学金を返戻し、採用取り消しとなります。

日 時: 5月30日(水曜) *高校予約採用
6月27日(水曜) *新規採用
(1)13時~14時 (2)16時~17時
場 所: 第2学舎501教室

学生相談室・各種相談窓口

本学には、学生のさまざまな悩みの相談窓口があります。

学生相談室は、本部棟(図書館向かいの建物)1階奥の保健室の隣にあります。学生相談室は、どんな小さな悩みでも何でも相談できる場所ですので、気軽な気持ちで訪ねてきてください(要予約)。

また、大学にはハラスメントや授業に関する各相談窓口があります。

もちろん、どの相談窓口でも相談内容については秘密厳守しますので、ひとりで抱え込んでしまう前に、一度相談してみてください。また、周りで悩んでいる人を見かけたら、相談窓口があることをそっと教えてあげてください。

健康診断のお知らせ

学校保健安全法に基づき定期健康診断を下記のとおり実施します。当日受診できない学生については、5月14日(月曜)~5月18日(金曜)の期間に、学外検診施設での受診を可能とします(無料)。ただし、事前に学生支援班で個人受診票を受け取り、電話予約を行ってください。

なお、いずれの日程にも受診できなかった学生は、病院等で個人負担により健診を受け、その診断書を学生支援班へ提出してください。仕事先などで健康診断を受ける場合は、その診断結果を学生支援班まで提出してください。

※定期健康診断は必ず受診してください。受診していない場合は、就職活動等に必要健康診断証明書が発行出来ません。

実施日時: 5月12日(土曜) 13時30分~15時30分
対 象: ロシア学科・中国学科の学生

実施日時: 5月12日(土曜) 15時30分~17時15分
対 象: 英米学科の学生

実施日時: 5月19日(土曜) 14時~16時
対 象: イスパニア学科・国際関係学科の学生

実施日時: 5月19日(土曜) 16時~18時15分
対 象: 第2部英米学科・大学院生・科目等履修生・研究生・留学生

※注意

例年、開始直後は大変混雑します。指定された時間帯の開始より30分程度遅めに受診して頂くことで比較的スムーズな受診が可能です。

歯科検診のお知らせ

大学では実施していない歯科検診を、兵庫県が学園都市周辺大学で実施することとなりました。

本学では、定期健康診断と同日に引き続いて歯科検診を実施します。歯科医師による歯科検診、歯科衛生士による歯科保険相談、気になる歯や歯並びの相談もできます。

歯科検診は予約制になっています。歯科検診を希望される方は4月20日(金曜)までに学生支援班で予約してください。

【問合せ】学生支援・教育グループ 学生支援班 TEL: 078-794-8131

2018年度 教員異動

新任教員 (2018年4月1日付)

フランクリン チャン
英米学科: Franklin CHANG 准教授

専門は言語心理学です。脳がどのように言語構造の習得に関わっているかを研究しています。特に、日本語と英語の構造の違いが文章形成にどのような影響を与えるのかに興味があります。



英米学科: 大西 寿明 准教授

20世紀のイギリス小説を専門にしています。最近ではセイヤーズやクリスティなどの戦間期の探偵小説に興味があります。下手な歴史書よりも当時の生活風俗を色濃く映し出すと言われる探偵小説から、一緒に当時の世界を覗いてみませんか。きっと面白いですよ。



総合文化グループ: 太田 悠介 准教授

20世紀以降のフランス思想が専門です。思想と言うと堅苦しく感じるかもしれませんが、フランスに限らず現代の様々な事象を考えるための手がかりとなるような講義を心がけています。講義あるいはフランス語の授業で、皆さんに会うのを楽しみにしています。

昇任教員 (2018年4月1日付)

教授昇任 Edgar FRANZ 総合文化グループ
林 範彦 総合文化グループ

准教授昇任 衣川 将介 英米学科

退職教員 (2018年3月31日付)

教授 太田 斎 中国学科
教授 田中 敏彦 総合文化グループ
教授 Mark CAMPANA 英米学科
教授 村田 邦夫 国際関係学科

准教授 友田 康信 法経商グループ

■本学教員の出版物紹介

種別	著者	書名	出版年月	出版社
訳	エレナ・バイビコワ先生	14 лесных мышей. Переезд	2017年6月	Самокат
訳	エレナ・バイビコワ先生	14 лесных мышей. Завтрак	2017年6月	Самокат
訳	エレナ・バイビコワ先生	14 лесных мышей. Зимний день	2017年6月	Самокат

■行事予定

5月1日(火曜)	大学指定休日
5月2日(水曜)	大学指定休日
5月12日(土曜)	健康診断(英米・ロシア・中国学科の学生)
5月19日(土曜)	健康診断(イスパニア・国際関係・第2部英米学科の学生及び大学院生・研究生・科目等履修生・留学生)
5月26日(土曜)	外大祭夏イベント

■チューター

	学科クラス	1年生	2年生	備考
学部	英米学科A組	光 永	繁 沢	2年生担当教員は、原則として2017年度1年生担当教員が持ち上がりになっています
	英米学科B組	野村(和)	馬 淵	
	英米学科C組	森 谷	Farrah	
	英米学科D組	岩 男	中 村	
	ロシア学科	清 水	岡本(崇)	
	中国学科A組	秦	下 地	
	中国学科B組	紺 野	任	
	イスパニア学科	川 口	成 田	
	国際関係学科A組	山口(征)	玉 井	
	国際関係学科B組	五月女	船 尾	
2部	英米学科A組	松 永	衣 川	
	英米学科B組	中 沢	Tatsuki	
	英米学科C組	那 須	金 沢	